

常 議 員 会

平成28年11月16日

特別顧問・顧問・参与委嘱の件

横須賀商工会議所定款抜粋

(顧問)

第59条 本商工会議所に、顧問を置くことができる。

2. 顧問は、本商工会議所の目的達成について必要な重要事項について会頭の諮問に応ずる。

3. 顧問は、学識経験のある者及び本商工会議所に功労のあった者のうちから会頭が常議員会の承認を得て委嘱する。

4. 第34条(役員任期)の規定は、顧問について準用する。

(参与)

第60条 本商工会議所に、参与を置くことができる。

2. 参与は、本商工会議所の事業遂行に関する重要事項に参与する。

3. 参与は、学識経験のある者のうちから会頭が常議員会の承認を得て委嘱する。

4. 第34条(役員任期)の規定は、参与について準用する。

特別顧問・顧問・参与委嘱

【特別顧問】

元 会 頭	木 村 忠 昭 様
元 副 会 頭	吉 井 貫 様

【顧 問】

横 須 賀 市 長	
海上自衛隊横須賀地方總監	
元 副 会 頭	櫻 井 三 紀 夫 様
元 副 会 頭	内 川 晋 様
元 副 会 頭	小 山 満 之 助 様
前 副 会 頭	石 井 善 章 様

【参 与】

横 須 賀 税 務 署 長	
横須賀労働基準監督署長	
横須賀公共職業安定所長	
横 須 賀 警 察 署 長	
横須賀三浦地域県政総合センター所長	
横 須 賀 市 経 済 部 長	
元 専 務 理 事	鈴 木 泰 浩 様
元 専 務 理 事	浜 田 哲 二 様

協 議 2

平成28年度 収支補正予算の件

(単位：円)

		収入 対応科目	事業名	収入額	支出 対応科目	支出額	事業内容	備考
一 般 会 計	収 支 対 応 項 目	伴走型 小規模支援		8,990,000	経営資源 強化	8,990,000		日本商工会議所
		キャリアアップ 助成金		334,000		※給与費に 予算計上済		ジョブ・カード制度
		業務受託 収入		97,740,000	受託補助 事業費	98,740,000		
		1	地域シヨブ・ カードセンター事業	90,348,000		90,348,000	ジョブ・カード事業	日本商工会議所
		2	消費税軽減税率 対策窓口相談	4,325,000		4,325,000	消費税軽減税率対策	日本商工会議所
		3	米海軍入札企業 研修事業	267,000		267,000	米海軍ビジネス	横須賀市
4	横須賀おみやげ 프로모ーション支援	500,000		500,000	「おみやげコンテスト」 入賞商品PR	横須賀市		
5	商店街インバウンド 促進事業	2,300,000		3,300,000	商店街インバウンド 促進支援	中小企業庁		

(単位：円)

		収入 対応科目	事業名	収入額	支出 対応科目	支出額	事業内容	備考
一 般 会 計	収 支 対 応 項 目	事 業 金 負 担		8,700,000	事 業 費 推 進	3,300,000		
		1	地 産 地 消 推 進 事 業	3,300,000		3,300,000	「海の幸・大地の恵み」	横須賀市
		2	よこすかキャリア 教育推進事業	5,400,000		*事業推進費に 予算計上済	中学生 “自分再発見プロジェクト”	横須賀市
		①交付金計		115,764,000	②事業費計	111,030,000		
	項支出		管 理 費		電 算 機 費	2,450,000	IT資産セキュリティシステム他	
				③管理費計	2,450,000			
				④予備費	2,284,000			
		一般会計合計		115,764,000		115,764,000		⑤
建 物 会 計	項支出				工 事 費	2,000,000	無線LAN工事	⑥
					予 備 費	▲ 2,000,000		⑦
		建物会計合計		0		0		
合 計				115,764,000		115,764,000		

平成28年度 一般会計収支予算書（補正後）

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月 31日

【収入の部】

（単位：円）

科 目	当初予算額	補正額	補正後予算額	比較増減(▲)	備考
款					
1. 会 費	75,744,000		75,744,000	0	
2. 負 担 金	4,455,000		4,455,000	0	
3. 交 付 金	92,163,000	115,764,000	207,927,000	115,764,000	①
4. 事 業 収 入	154,725,000		154,725,000	0	
5. 受 託 収 入	9,936,000		9,936,000	0	
6. 議 員 特 別 金 寄 付 金	2,290,000		2,290,000	0	
7. 雑 収 入	810,000		810,000	0	
8. 繰 越 金	30,000,000		30,000,000	0	
合 計	370,123,000	115,764,000	485,887,000	115,764,000	

【支出の部】

(単位 : 円)

科 目	当初予算額	補正額	補正後予算額	比較増減(▲)	備考
款					
1. 事業費	208,169,000	111,030,000	319,199,000	111,030,000	②
2. 管理費	93,446,000	2,450,000	95,896,000	2,450,000	③
3. 会館費	16,594,000		16,594,000	0	
4. 繰入金	28,000,000		28,000,000	0	
5. 予備費	23,914,000	2,284,000	26,198,000	2,284,000	④
合 計	370,123,000	115,764,000	485,887,000	115,764,000	⑤

平成28年度 建物関係特別会計収支予算書（補正後）

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月 31日

【収入の部】

（単位：円）

科 目	当初予算額	補正額	補正後予算額	比較増減(▲)	備 考
款					
1. 繰入金	10,000,000		10,000,000	0	
2. 雑収入	350,000		350,000	0	
3. 繰越金	157,680,000		157,680,000	0	
合 計	168,030,000	0	168,030,000	0	

【支出の部】

（単位：円）

科 目	当初予算額	補正額	補正後予算額	比較増減(▲)	備 考
款					
1. 工事費	12,500,000	2,000,000	14,500,000	2,000,000	⑥
2. 予備費	155,530,000	▲ 2,000,000	153,530,000	▲ 2,000,000	⑦
合 計	168,030,000	0	168,030,000	0	

「中小企業の活力の創出・さらなる強化」と「地域経済の活性化」に向け 平成29年度神奈川県予算・政策要望(県連)の件

(一社)神奈川県商工会議所連合会

1. 提出先 神奈川県知事 黒岩 祐治 殿

2. 提出日 平成28年11月7日(月) 於:神奈川県庁

3. 要望事項

① 中小企業・小規模企業の経営等を支援する地域振興事業費補助金の必要額の安定的・継続的な予算措置等

(1) 中小・小規模企業等への支援が積極的に展開できる地域振興事業費補助金の安定的・継続的な予算額の措置・充実

(2) 小規模企業及び小規模事業者の経営改善を支援する商工会議所の各種ニーズに対応した経営支援補助金の創設

(3) 商工会議所等の中小企業支援人材育成への支援 他

② 地域経済活性化のための中小企業支援施策の拡充・強化

(1) 農商工連携の取組みの推進

(2) 県中小企業等支援施策の形成と商工会議所事業との連携の強化

(3) 公共事業費予算の確保と地域内企業への優先発注

(4) 県内各市町の産業政策と連携した企業立地の促進と支援施策の充実強化

(5) 中小・小規模企業の事業承継支援策の充実・強化

(6) 中小企業等の新たな事業展開(第二創業)・創業支援等に対する支援策の充実・強化

(7) 中小企業等の人材確保と人材育成に向けた支援策の充実 他

③ 中心市街地の商店・商店街の活性化を推進する支援策の展開

(1) 中心市街地商店街の活性化に向け個店の経営改善等に対する支援の充実強化 他

④ 地域活性化を進める観光力の強化と東京オリンピック・パラリンピック等の開催に合わせた観光施策の積極的展開

(1) 神奈川県観光力の向上を目指し、観光地間の連携・協力体制構築に向けた取り組み推進とオール神奈川による「かながわデスティネーションキャンペーン」の積極的誘致 他

⑤ 産業活動を支える社会基盤等の整備・充実等

(1) エネルギー施策の展開

(2) 主要幹線道路網の整備及びネットワーク化の促進等

(3) 鉄道網の整備、ネットワーク化の促進 他

⑥ その他重点要望事項

(1) 人口構造の変化への対応策の展開

ア 少子化対策

イ 人口減少時代の労働力確保対策

他




黒岩知事に要望書を提出する
県連上野会頭・県下会議所会頭

「横須賀市新年賀詞交歓会」開催の件

1. 名 称 横須賀市新年賀詞交歓会
2. 開催目的 新年に際して横須賀市内の地縁団体、商工関係団体等が一堂に会し、賀詞を交歓し合い、友好を深めるとともに情報交換を行うことにより、本市の活性化を図るために開催する。
3. 主 催 横須賀市、横須賀市議会、横須賀商工会議所
4. 開催日時 **平成29年1月4日(水) 10:00**
5. 開催場所 横須賀市総合体育会館(横須賀アリーナ)
6. 経費負担 事業実施後に要した全経費の1/3の額を負担金として横須賀市に支払う。





三浦半島はイタリア半島 プロジェクト

三浦半島とイタリア半島は 酷似している共通が多い!

2つの半島を並べると地形が似ているのが分かる。
緯度も大きな差がなく、2つの半島の傾斜角度も似ており
まるで、ロングブーツとショートブーツの様である。



日本料理とイタリア料理は、無形文化遺産に登録されており
調理方法も素材を生かしたものが主流で、
その食習慣と栄養バランスの健康効果が高く評価されている。
イタリア料理は、「日本の食に馴染みやすく親しみやすい食文化」である。





三浦半島の魅力を
三浦半島の特産を使用して
「イタリア料理」で発信していく！

横須賀で水揚げされる“イカ墨”の黒

近代日本の幕開けとなった“黒船”の
黒

横須賀
発!



『横須賀ピッツァ“ブラック”』
17店舗で提供スタート！



■ ■ ピッツァ“ブラック”とトマト・スープを
セットで提供する



カゴメ(株)とのコラボレーションで
「トマト・スープ」コンペを開催



カゴメ商品として
メジャーデビュー
出来るかも!?

カゴメプレゼンツのコンペを開催!

STEP 1 オリジナルトマトスープを考案

STEP 2 厳正なる審査を行います

STEP 3 優秀者が選出されます

ビジネス
モデル

サイドメニューに
お店オリジナルの
トマトスープを提供

顧客にとって
どんな価値を提供するか？

・地域住民のプロジェクト参加意識を高める・

地域のコラボレーション

PROJECT

三浦半島はイタリア半島

イタリア料理で使用される野菜は、
三浦半島の農家でも盛んに栽培されている。
都内のレストランと契約栽培している農家も多い。
また、三浦半島の漁港では同じ種類の魚介の
水揚げがあるので、本場の味そのものを
新鮮な魚貝で実現できる大変魅力的な市場である。

三浦半島の農産物は
多種多品目、かつ高品質！



漁獲の種類と豊富さは
イタリアにも引けを取らない！



三浦半島の素晴らしさを
地域住民から発信！



このプロジェクトを
地域で盛り上げて
成功させていく

“食”による
三浦半島の
活性化に
期待！



役員・議員の皆様も是非！
お歳暮シーズン到来！
贈物は「おもてなしギフト」で！
全国の名産・名品を好評発売中！

横須賀の逸品を贈るなら「**横須賀ギフト**」で 検索！

神奈川県横須賀の名産品を産地直送にてお届けします

横須賀市ふるさと納税がリニューアル！

10月からポイント制が導入され、納税額に応じた返礼品が選べるようになりました。
 おもてなしギフトからも50アイテム出品しています。

販路開拓をお考えの小規模事業者の皆様へ!!

中小企業庁 平成28年度第2次補正予算事業

小規模事業者持続化補助金【一般型】

➤ 経営計画に基づいて実施する販路開拓等の

取り組みに対し**50万円**を上限に補助金
(補助率:2/3)が出ます

- ・①従業員の賃金を引き上げる取り組みを行う事業者、②雇用を増加させる取り組みを行う事業者、③買物弱者対策の取り組み、④海外展開の取り組みは、100万円が上限になります。
- ・複数の事業者が共同して申請することもできます。複数の事業者が連携する場合には、上限は100万円～500万円です。*連携小規模事業者数によります。

➤ 計画の作成や販路開拓の実施の際、 商工会議所の指導・助言を受けられます

《対象となる取り組みの例》

- ① 広告宣伝
 - ・新たな顧客層の取り込みを狙い、チラシを作成・配布
- ② 集客力を高めるための店舗改装
 - ・幅広い年代層の集客を図るための店舗のユニバーサルデザイン化
- ③ 商談会・展示会への出展
 - ・新たな販路を求め、国内外の展示会へ出展
- ④ 商品パッケージや包装紙・ラッピングの変更
 - ・新たな市場を狙って商品パッケージのデザインを一新
- ⑤ ITを活用した広報や業務効率化
 - ・ホームページの開設やネット販売システムの構築、管理システムの導入

お問い合わせ先

●●●商工会議所

電話:XXXX-XX-XXXX

日本商工会議所 小規模事業者持続化補助金 事務局(申請書類の提出先)

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8

電話:03-6447-0820[9:30~12:00、13:00~17:30(土日祝日、年末年始除く)]

URL: <http://h28.jizokukahojokin.info/ippan>

【概要】

※詳細は特設ウェブサイトに掲載する公募要領等をご確認ください。

◆補助対象者

小規模事業者[商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律(平成5年法律第51号)第2条を準用]

卸売業・小売業	常時使用する従業員の数 5人以下
サービス業(宿泊業・娯楽業以外)	常時使用する従業員の数 5人以下
サービス業のうち宿泊業・娯楽業	常時使用する従業員の数 20人以下
製造業その他	常時使用する従業員の数 20人以下

◆対象となる事業

・経営計画に基づき、商工会議所の支援を受けながら実施する販路開拓等のための事業

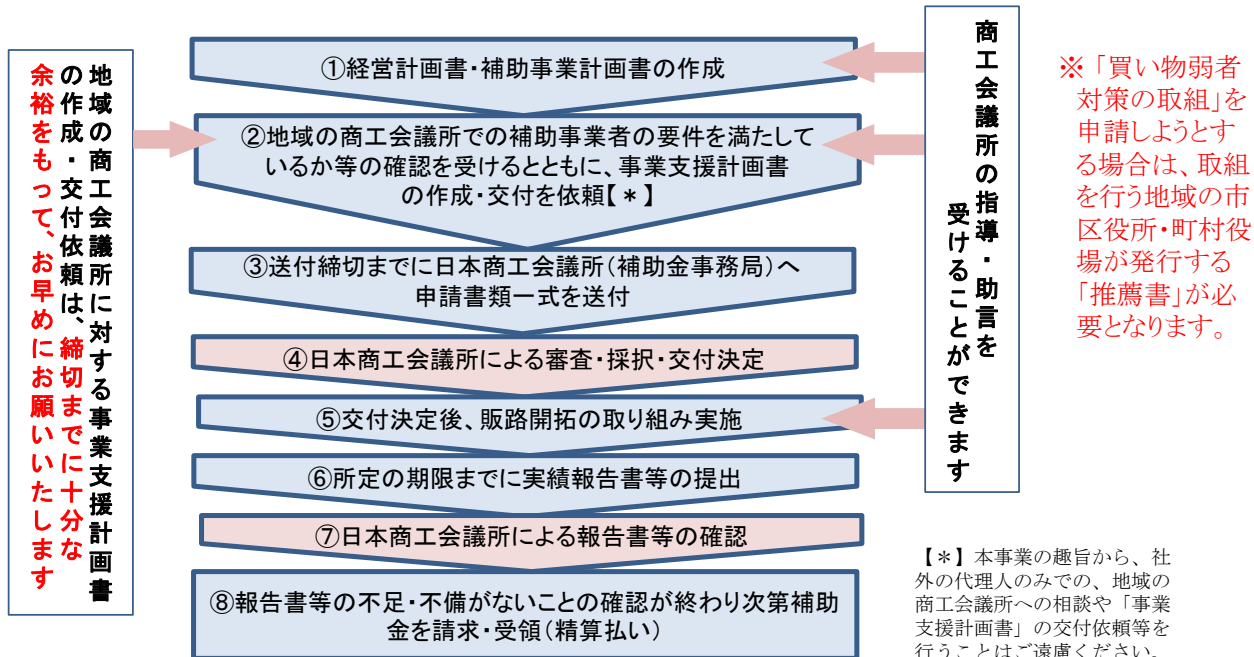
◆補助対象経費

機械装置等費、広報費、展示会等出展費、旅費、開発費、資料購入費、雑役務費、借料、専門家謝金、専門家旅費、車両購入費(買物弱者対策事業の場合に限ります)、委託費、外注費

◆補助率・補助額

- ・補助率 補助対象経費の2/3以内
- ・補助額 上限50万円(①従業員の賃金を引き上げる取り組みを行う事業者、②雇用を増加させる取り組みを行う事業者、③買物弱者対策の取り組み、④海外展開の取り組みは上限100万円)
*複数の事業者が連携する場合には、上限は100万円～500万円です。

◆申請から補助金受領までの基本的な手続の流れ



◆手続きの期限等

	平成28年度第2次補正予算事業【一般型】
1. 申請受付開始	平成28年11月4日(金)
2. 日本商工会議所(補助金事務局)への申請書類一式の送付締切(上記③)	平成29年1月27日(金) 【最終日当日消印有効】
3. 採択結果公表	平成29年3月中旬予定
4. 補助事業の実施期限	交付決定通知受領後から 平成29年12月31日(日)まで



現役の経験を
地域で活かしたい!

地域活動デビューを応援!

あなたの経験、活かしませんか?

平成28年

11/28(月)

14:00~17:00(開場13:30)

会場

横須賀商工会議所
1階 多目的ホール
(横須賀市平成町2-14-4)

参加費

無料

定員

先着200名

①基調講演 14:10~

「経験を活かした地域活動」



講師 志村直愛 氏 Naoyoshi Shimura

東北芸術工科大学建築 環境デザイン学科教授

日本テレビ系列の番組「世界一受けたい授業」他、TVでもご活躍中の志村直愛氏を講師にお迎えし、仕事で培った経験を地域活動に活かすためのポイントを市民活動サポートセンター館長・高橋氏と、対談形式で深めていきます。

<プロフィール>1962年 鎌倉市生まれ。建築史、都市景観、歴史を活かしたまちづくりが専門。豊かな歴史の蓄積を活かした都市景観形成やまちづくりを研究、支援。日本テレビ系列の番組「世界一受けたい授業」にも出演。

②パネルディスカッション

15:30~

「地域活動の担い手候補を募集中！」

コーディネータ 志村 直愛 氏

地域活動への期待が強くなる一方で、その担い手となる人が不足しているという現状があるなか、地域活動に求められているもの、活動を広げるために必要なものは何かを、地域で活躍するパネリストが経験談を交えてディスカッションします。

- パネリスト
- ☆高橋 亮 氏 市民活動サポートセンター館長
 - ☆岩堀 達也 氏 岩堀行政書士事務所
 - ☆石塚 千津子 氏 グリーンハイツ「ゆいの広場」代表
 - ☆小川 喜久雄 氏 久里浜地区連合町内会会長



問合せ・申込先

問合せ・申込みは、

保健所健康づくり課

(生涯現役推進担当)

TEL: 046-822-4537

Fax: 046-822-4874

左記申込書にてお申込下さい

申込締切

平成28年11月24日(木)

申込書(FAX申込用)

FAX 046-822-4874 A4サイズのまま送信して下さい。

企業名		業種	
所在地		TEL	
参加者 (代表者)	ふりがな	参加者 合計	名

ご記入いただきます個人情報は、本シンポジウムへの参加受付の目的で収集しており、他の目的に利用することはありません。

よこすか
新春経済
講演会

どうなる！今後の政治・経済

無料

～報道の最前線から日本の進路をよむ～

英国の欧州連合(EU)離脱や各国経済の減速を受け、一層先行き不透明な世界情勢の中、日本の政治・経済が持続的に発展していくための鍵とは。人口減少・高齢化を迎える今後、地域経済の活力を引き出す起爆剤と地方創生のあり方について鋭く切り込みます。

本講演会ではジャーナリスト、TV、新聞、雑誌など多くのメディアを通じてご活躍中の岩田公雄氏を講師にお招きし、報道の最前線からみた日本の今後の進路についてわかりやすく解説します。

日時

平成29年1月30日(月)

15:00～16:30 (受付14:30開始)

場所

ヨコスカ・ベイサイド・ポケット
(本町3-27) —手話通訳あり—

講師

ジャーナリスト
学習院大学特別客員教授 **岩田 公雄 氏**

定員

300人(先着順) 申込締切日：1月16日(月)

定員300人に達した場合は、締切日前でも、お申し込みを締切らせていただきます。

申込方法

お申し込みは、往復はがきに ①郵便番号・住所 ②お名前(フリガナ) ③電話番号をご記入いただき、1月16日(月)までに下記宛お申し込みください。(お一人1枚)

また、返信はがき(宛名面)には、お申し込みされる方のご住所、お名前を忘れずにご記入いただき、返信の文面は入場券等となりますので、何も記入しないでください。

定員300人に達した場合は、締切日前でも、お申し込みを締切らせていただきます。

300人(先着順)

※お申込みいただいた個人情報は、本講習会を実施するために必要な連絡等に使用すると同時に、参加者名簿作成の目的で収集しており、他の目的に利用することはありません。

申込み・問合せ

横須賀商工会議所 産業・地域活性課「新春経済講演会係」

〒238-8585 横須賀市平成町2-14-4 TEL：823-0402 FAX：823-0401

共催 横須賀商工会議所・横須賀市・(公財)横須賀市産業振興財団・(公社)横須賀青年会議所・横須賀工業振興(協)・横須賀三浦労働基準協会・横須賀運輸港湾振興会・三浦商工会議所

後援 神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター



プロフィール

1949年北海道旭川市生まれ
学習院大学法学部卒業後読売テレビ入社。
1987年にNNNマニラ初代特派員、NNNマニラ支局開設・初代支局長に就任。
40を超える国々の重要事件等の取材にあたる。
現在は読売テレビの情報番組「ウェークアップ! ぷらす」や「情報ライブ ミヤネ屋」でも、政治・外交などの解説を担当し、テレビ出演も多数。

著書：

「テレビで言えなかったニュースの裏側！」
(学習研究社)

「30秒で人を動かす話し方」(PHP出版)

平成 28 年（2016 年）11 月 11 日

横須賀商工会議所
会頭 平松 廣司 様

横須賀市長 吉 田 雄 人
（ 公 印 省 略 ）

ANA ウインドサーフィンワールドカップ横須賀大会の開催にかかる 協賛企業の募集について

日頃より、本市行政にご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、本市では、来年 5 月に津久井浜において標記大会を開催すべく、民間企業・競技団体とともに実行委員会を立ち上げ、現在、開催準備を進めているところです。

本大会は、マリンスポーツの好適地である津久井浜において、市内外の方々に世界トップアスリートの競技を間近で見られる機会を提供するとともに、体験イベント等を通じてマリンスポーツの魅力を発信し、地域経済の活性化につなげようとするものです。

これに際し、本市では、大会の趣旨にご賛同いただける企業様からのご協賛を募りたいと考えております。ご協賛いただける企業様には、協賛金額に応じ、大会会場や公式印刷物等において企業名・ブランド名等の広告掲出を行ってまいります。

つきましては、貴会議所会員企業様へのご周知をいただきますよう、よろしく願いいたします。詳しくは、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

※ウインドサーフィンワールドカップとは

- PWA（プロフェッショナル・ウインドサーファーズ協会。本部：アメリカ）が公認する、ウインドサーフィンの世界最高峰のワールドツアー。世界のトッププロ約 100 名が出場。
- オリンピックにも並ぶ人気とステータスがあり、世界から最も注目を集める大会の 1 つです。
- 日本においては 1984 年から 1993 年までの 10 年間、静岡県御前崎で開催されていましたが、その後 20 年以上、国内で大規模な世界大会は開催されていません。

（お問い合わせ先）

横須賀市 政策推進部政策推進課 有川・相川
電話 046-822-8173 ファックス 046-822-9285
E-mail re-c@city.yokosuka.kanagawa.jp

1 大会概要

- (1) 大会名称 ANA ウインドサーフィンワールドカップ横須賀大会
- (2) 開催期間 平成 29 年 (2017 年) 5 月 9 日～14 日 (予定)
- (3) 開催場所 津久井浜海岸
- (4) 主催 ANA ウインドサーフィンワールドカップ横須賀大会実行委員会
(ANA、京急、JWA (日本ウインドサーフィン協会)、県、市で組織)
- (5) 内容 ①トッププロによるレース
②マリンスポーツ体験イベント
③飲食ブース
④地域の団体等によるステージイベント
- (6) 想定来場者数 約 3 万人 (6 日間累計)
- (集客対象) ・全国のウインドサーフィン愛好者 (大学サークル含む)
・首都圏のファミリー層

- 2 スポンサー料 1 口 100 万円～
(金額に応じて広告の掲出数、サイズ等が割り当てられます)

3 企業名等の PR の例 ※内容調整中

- (1) 大会会場での企業名・ブランド名の掲出
プロモーションブース出展、横断幕・フラッグ等での掲出 など
- (2) 公式印刷物での企業名・ブランド名の掲出
大会ポスターでの企業名・ブランド名の掲出 など

※ 上記のほか、実行委員会各社の持つ媒体に企業名・ブランド名を掲載することも検討中。

(ANA : 機内誌、機内番組での広告掲出
京急 : 鉄道駅でのポスター掲出・電車内の中吊り掲出 など)